



8月園だより

令和5年8月1日
目黒区立原町保育園園長

今年も園舎前にたくさんのひまわりが咲き誇りました。休み明け、登園した子どもが「わぁ～すごい、こんなにいっぱいひまわりが咲いてる」と、驚きと感動の声をあげていました。用務職員が毎日丹精込めて育てた賜物で、園の前を通る人たちも「きれいですね」と声をかけてくださり、多くの方に喜んでいただいています。

今年の夏は、近隣の私立園の子どもたちにも存分に夏の遊びを楽しんでもらおうと、園のプールを毎週月曜日に開放しています。「はじめてだから、ちょっとドキドキする」「何色のプールかな」と話しながら屋上までの階段を上り、プールを見ると「おおきいプールだね」「きいろなんだ」と、みんなワクワクした表情で目を輝かせていました。準備を終えて、いざプールの中へ。最初は緊張して、一歩ずつゆっくりとした足取りで水に入っていきます。ひやっとする水の感触に「つめたい」と言いながらもプールの中をゆっくりと歩き、徐々に体や顔に水をかけて慣れてくると、そこからはみんなで水の掛け合いとなり、ワニ歩きやプールの底に沈む玩具で宝探しをしたりと楽しんでいました。帰る前に感想を聞くと「また、きたい」「すごかったのしかった」と笑顔で話してくれました。「今度はお庭にも遊びに来てね」「公園でも一緒に遊ぼうね」と約束をしました。

夏は心も体も大きく成長すると言われています。いろいろな経験を通して五感を使いながら、子どもたちの興味関心を引き出し、秋以降の活動に繋げていきたいと思います。



- プールじまい
- 避難訓練 身体計測
- 引き取り訓練です。詳細は後日お知らせします。

園庭で育てている野菜を収穫しました

きゅうり、トマトなど毎日たくさんの収穫を楽しんでいます。



葉っぱの下からみると
きゅうりみつけれられるよ



お願いします！



きゅうりトゲ
トゲだから気
をつけてね



水遊び気持ちいい！ ～0, 1, 2歳児クラス～

天気が良く暑い日は、テラスで水遊びを楽しんでいます。乳児クラスの様子を紹介します。

『お水 気持ちいいね』 かえで組（0歳児クラス）

保育士がタライの中の水に手を入れ、水面を叩いて水しぶきを上げてみせると興味深く見ている子どもたちです。初めは少し緊張気味で遠巻きに見ている子もいましたが、保育士が楽しそうに水に触れていると、自分でお座りができる子はタライの前に座り、少しずつ手を伸ばし始めます。水に触れると“つめたい”という表情で保育士と目を合わせたり、水の感触が心地よいのか何度も手を入れてみては笑顔になります。回数を重ねるごとに慣れていき、今では水遊びが始まると自分から水に触れ、気持ちよさそうに遊んでいます。お座りが安定していない子は保育士に抱かれて一緒に水に触れる経験をしています。保育士が水をすくって上からポタポタと垂れる水に触ろうとしたりタライに手を入れて動かしたりしながら、冷たさや気持ち良さを感じています。



『つめたいね きもちいいね』 くるみ組（1歳児クラス）

タライの中にたっぷり水が入っていることが嬉しくて、テラスに出るとひしゃくを手に水をすくってはカップやバケツに移して遊んでいます。バケツがいっぱいになるまでひたすら汲み足している子、カップをいくつも並べて次々と入れている子など様々です。ひしゃくで汲んだ水をジャーッとこぼして足や体にかかる冷たい感触が気持ちよくてニッコリ笑っています。保育士が高い所からジョーロで水を流すと、タライや手、顔に当たる水しぶきに「あはは」「冷たい」と大笑いしながら楽しんでいます。「気持ちいいね」「冷たいね」と子どもたちに声を掛けると笑顔が絶えません。水の冷たさや気持ち良さなどを全身で感じながら楽しんでいます。



『ぐるぐる あわあわ』 いちょう組（2歳児クラス）

バケツに水とハンカチを入れて洗濯ごっこをしている子がハンカチの模様を指差して「ここ、汚れてるよ」と保育士に教えてくれました。「本当だね、もう一回洗ってみよう」と声を掛けると「うん、ごしごし」と言いながら洗っています。洗い終わったハンカチをバケツの中でぐるぐると回して水から出すと、水の中に泡ができていることに気が付きました。「あっ、あわあわだ」の声に他の子も気になって様子を見に来たので「洗濯したら泡が出てきたんだよ」と伝えると「あわあわやりたい」と集まってきました。ゆっくり混ぜるとなかなか泡にならない様子に“あれ？”という表情の子どもたち。保育士が「早くぐるぐるするとできるよ」と伝えるとみんな「ぐるぐる～」と言いながら混ぜ「あわあわできたー」と喜び楽しんでいました。水の冷たさや気持ちよさを感じ、たくさんの発見や気づきを感じながら楽しんでいきたいと思えます。